

最近の消費生活相談の概要と特徴的相談について

令和元年 12 月 4 日(水)
富山県消費生活センター

1 消費生活相談の概要（R元年度 4～9 月）

- 平成 30 年度 4 月から 9 月までの相談は 2,355 件で、前年同期比 83%である。（電話ガイダンス件数含む）
- 契約者の年齢別では、「70 歳以上」からの相談件数が一番多い。
- 商品、役務では、「運輸・通信サービス」「商品一般」「金融・保険サービス」に関する相談が多い。
- 販売購入形態では、「通信販売」に関する相談が一番多い。

2 相談の特徴

- (1) ハガキや封書による架空請求の相談
- (2) メールによる架空請求の相談
- (3) アダルト情報サイト等、不当な料金請求に関する相談
- (4) 電話勧誘による光回線サービスの契約・解約に関する相談
- (5) 通信販売で購入した健康食品や化粧品の「定期購入」に関する相談
- (6) 転売仲介サイトで購入した興行チケットに関する相談
- (7) 消費税増税に関する相談
- (8) 台風 19 号関連の相談